




セミナー名	対象	セミナーの概要
 明日から職場で実践できる 新しい転倒骨折防止対策 (2時間)	特別養護老人ホーム 老人保健施設 介護付有料老人ホーム デイサービスなど	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施設の転倒事故防止対策の現状 [なぜ防げない転倒事故を防ごうとするのか?] 2. 介護のプロとして防ぐ義務の重い転倒事故とは? [防止対策の優先順位、介護事故と生活事故という考え方] 3. 転倒事故の原因分析とリスクアセスメント [介護職要因だけでなく、利用者要因や環境要因も調べる] 4. 防止対策の検討 [なぜ居室の床は固いのか? 転倒しても骨折をさせない対策] 5. 転倒事故発生時の対応 [経過観察後整形受診中に意識不明、なぜ頭部触診を忘れたのか?]
 事故ゼロの夢じゃない 新しい誤薬事故防止対策 (2時間)	特別養護老人ホーム 老人保健施設 介護付有料老人ホーム デイサービスなど	<ol style="list-style-type: none"> 1. 誤薬事故防止対策の現状 [飲み間違い誤薬と取り違い誤薬は違う事故である] 2. 誤薬事故の分析と仕分け [何をどのように間違えて誤薬したのか?] 3. 間違え方の分析 [認識の間違いと動作の間違い 「思い違い」「勘違い」「見間違い」「手違い」・・・] 4. 間違いが起きにくい手順と間違いを発見するチェックの仕組 食膳配置から服薬までの間違いの発生ポイント] 5. 誤薬事故発生時の対応 [生命の危険にかかわる誤薬とかかわらない誤薬]
 身体拘束廃止職員研修 身体拘束せずに事故を防ぐ方法 (2時間)	特別養護老人ホーム 老人保健施設 介護付有料老人ホーム グループホーム 住宅型有料・サ高住など	<ol style="list-style-type: none"> 1. なぜ今ふたたび身体拘束廃止なのか? [身体拘束・グレーゾーン・不適切なケアの関係] 2. 身体拘束禁止規定に関する知識 [身体拘束は刑法の犯罪である] 3. 不適切なケアをなくす現場の取組 [実態調査で明らかになった身体拘束・グレーゾーン] 4. 身体拘束をしなくて事故を防ぐには [B P S Dにも必ず原因がありケアで改善できることも] 5. 認知症利用者の事故防止対策 [事故防止の知識があれば拘束しないで事故は防げる]